

門真市第6次総合計画

令和3年度実施計画改定版

(令和3年6月改定)



Kadoma ^{Osaka}
city

目次

1. 門真市第6次総合計画令和2年度実施計画改定版について	2
2. 実施計画改定版の掲載事業について	2
3. 事業体系の見方について	2
4. 基本施策別実施計画	3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
子育て						3
	みんなで支え合う 子育て環境づくり	00101	012	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	こども政策課	4
	就学前教育・保育の充実	00103	004	病児・病後児保育事業	保育幼稚園課	6
教育						7
	児童・生徒の健全育成	00202	010	成人祭事業（新型コロナ対策）	生涯学習課	8
	学校施設と教育環境の充実	00203	002	小学校施設整備事業	教育総務課	10
			003	中学校施設整備事業	教育総務課	10
			007	給食運営事業	教育総務課	11
健康管理						13
	生涯を通じた健康づくりと 病気の予防対策	00301	015	自宅療養者等支援事業（新型コロナ対策）	福祉政策課	13
まちづくり						14
	快適な住まい環境の充実	00502	002	市営住宅維持管理事業	都市政策課	15
地域振興						16
	平和と人権の尊重	00804	011	女性への防災備蓄品配付事業（新型コロナ対策）	人権市民相談課	17
産業振興						18
	就労支援と雇用促進	00902	005	新型コロナ緊急正規雇用・就労促進事業（新型コロナ対策）	産業振興課	19
地域教育振興						20
	暮らしに息づく 文化芸術の推進	01002	008	市民交流会館運営事業（新型コロナ対策）	生涯学習課	21
						22
	文化資源の活用と 保存・継承	01003	002	歴史資料館運営事業（新型コロナ対策）	生涯学習課	23
行政管理						24
	広報・情報発信の充実	01202	004	情報発信事業（新型コロナ対策）	魅力発信課	25
						26
	公共施設の適正管理	01204	002	公共施設等総合管理事業	企画課	27

1. 門真市第6次総合計画令和3年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和3年度実施計画は令和3年5月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としています。本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により新たに実施する事業は事業名の最後に「（新型コロナ対策）」と記載しています。

※新型コロナ対策事業として、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に実施していますが、各事業の財源内訳の欄には、国庫支出金ではなく一般財源として記載しています。

3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

<事業体系>

事業番号	事業名	変更
001	なかよし広場運営事業	—
002	ファミリーサポートセンター運営事業	—
003	養育支援訪問事業	—
004	地域子育て支援センター運営事業	—
005	放課後児童クラブ運営事業	—
007	就学援助事業	—
008	奨学金事業	—
011	ファミリーサポートセンター運営事業（新型コロナ対策）	—
012	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	変更
013	学校・園における各種世代間交流事業	—
014	子どもの貧困対策事業	—

追加：新たに追加する事業

変更：当初掲載していた事業内容に変更がある事業

—：追加及び変更がない事業

4. 基本施策別実施計画

<基本施策>

分野名	子育て		基本施策名	みんなで支え合う子育て環境づくり		
施策コード	00101	SDGs	1 産後を なくそう	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう
2025年問題 関連施策	○					
めざすべき 方向性	地域全体で子どもを育てるまちをつくれます					
	子育てと仕事が両立でき、子育てへの不安が軽減され、世代間交流が深まるなど地域全体の見守りの中で、子育てしやすいまちをめざします。					
指標			現状値		目標値	
1	放課後児童クラブの待機児童数		0 人 (2018年度)		0 人	
2	子どもの未来応援団員から情報提供を受けて支援に動きだした件数		58 件 (2018年度)		300 件	

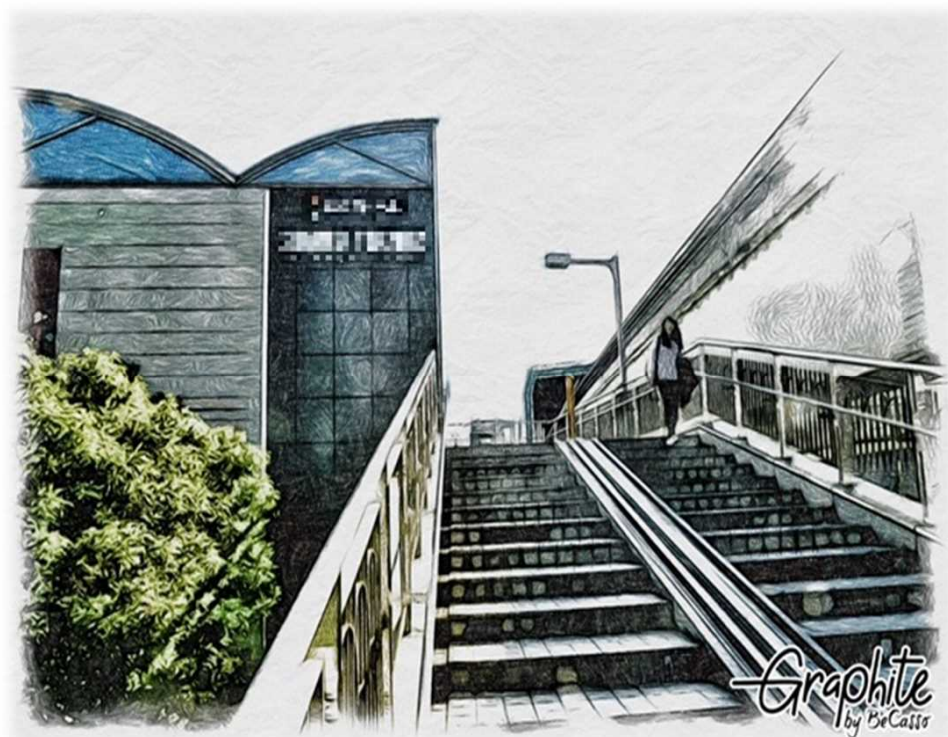
<事業体系>

事業番号

みんなで支え合う子育て環境づくり			
事業番号	事業名	変更点	
001	なかよし広場運営事業	—	
002	ファミリー・サポート・センター運営事業	—	
003	養育支援訪問事業	—	
004	地域子育て支援センター運営事業	—	
005	放課後児童クラブ運営事業	—	
007	就学援助事業	—	
008	奨学金事業	—	
011	ファミリー・サポート・センター運営事業（新型コロナ対策）	—	
012	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	変更	
013	学校・園における各種世代間交流事業	—	
014	子どもの貧困対策事業	—	

<事業別詳細>

事業名	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）			担当課	こども政策課	事業コード									
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	企業等との公民連携で設置する子どもの居場所：子どもの居場所及び保護者の相談の場に加えて、保護者や子育て関係者等に向けた非認知能力向上プログラムの実施や、子ども等へ企業等と連携したキャリア教育を実施する。また、子どもの未来応援ネットワーク事業と連携を行い、応援団員の交流の場所や地域の見守り拠点として活用する。														
事業目的	子どもの居場所において子どもの見守りを行い、支援を要する子どもの早期発見・支援に取り組む。併せて保護者の相談支援を行う場としても活用する。更に、非認知能力向上プログラムやキャリア教育により子どもの貧困の連鎖を断ち切ることを目指す。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	②見直し・検証	・子どもＬＯＢＢＹの開設 ・非認知能力向上プログラム、子どもの居場所運営、保護者相談支援、子どもの未来応援チーム等で扱うケースの支援 ・キャリア教育イベントの実施を通して子どもたちが貧困の連鎖に陥らないよう未然に防ぐ ・今後に向けて事業の方向性の検討												
	令和４年度														
	令和５年度														
活動指標	指標名	子どもＬＯＢＢＹ来場者数			成果指標	指標名	非認知能力向上プログラム受講者数								
	令和３年度目標値	1,230名				令和３年度目標値	780名								
事業費 (令和３年度補正後予算)	款	民生費				事業に係る補正後金額	5,063 千円								
	項	児童福祉費													
	目	児童福祉総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	4,943	0	0	120									



<基本施策>

分野名		子育て		基本施策名	就学前教育・保育の充実
施策コード	00103	SDGs	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	
2025年問題 関連施策	○				
めざすべき 方向性	安定した保育環境が充実し、質の高い教育・保育を受ける環境が整っているまちをつくります				
	子どもの教育・保育環境が充実し、全ての子育て世帯が安心して子育てができるまちをめざします。				
指標				現状値	目標値
1	年度末時点の保育所等の待機児童数			205人 (2018年度)	0人
2	門真市は安心して楽しく子育てができる環境だと思う人の割合			31.4% (2019年度)	70.0%

<事業体系>

就学前教育・保育の充実			
事業番号	事業名	変更点	
002	公立園最適化検討事業	—	
003	民間保育所等補助事業	—	
004	病児・病後児保育事業	—	
005	幼児教育推進事業	—	
006	公立幼稚園運営事業	—	
007	公立認定こども園運営事業	—	
008	公立保育所運営事業	—	
014	保育士等確保事業	—	
015	公立幼稚園運営事業（新型コロナ対策）	—	
016	民間保育所等補助事業（新型コロナ対策）	—	
017	公立保育所運営事業（新型コロナ対策）	変更	
018	公立認定こども園運営事業（新型コロナ対策）	—	
019	病児・病後児保育事業（新型コロナ対策）	—	

＜事業別詳細＞

事業名	公立保育所運営事業（新型コロナ対策）				担当課	保育幼稚園課	事業コード	0	0	1	0	3	—	0	1	7
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策に資する物品の購入等を行う。また、上野口保育園の３・４歳児、２歳児の保育室にある空調を入れ替えることにより、換気を徹底し、新型コロナウィルス感染症対策を行いながらも、適切な保育環境を整備する。															
事業目的	児童福祉施設等における感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品、感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。また、市立上野口保育園の経年劣化した空調を入れ替えることにより換気をより徹底し、新型コロナウイルスの感染症対策を行う。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	③廃止・完了	・保育施設・事業に新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から必要と考えられる物品（子ども用マスク、消毒液等）の購入経費や施設の消毒、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な物品の購入 ・上野口保育園の空調の入れ替えを実施													
	令和４年度															
	令和５年度															
活動指標	指標名	必要な環境を整備した園の割合				成果指標	指標名	市内保育施設における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生件数０を維持する								
	令和３年度目標値	100%					令和３年度目標値	0件								
事業費 (令和３年度当初予算)	款	民生費					事業に係る当初予算額	4,000 千円								
	項	児童福祉費														
	目	保育園費														
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		4,000	0	0	0	0	0									

事業名	病児・病後児保育事業（新型コロナ対策）				担当課	保育幼稚園課	事業コード		0	0	1	0	3	—	0	1	9
							事業開始年度		令和３年度								
事業概要	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労等の理由により、保護者が保育できない場合に、医療機関等に付設された専用スペース等で児童を一時的に預かる事業であり、コロナ禍における子育て世帯を応援するため、利用料金を2,000円から500円とし、病児・病後児保育室を利用しやすい環境を構築する。																
事業目的	コロナ禍における子育て世帯を応援するため、利用料金（2,000円/1日）を500円とすることで子育て世帯の負担軽減を行う。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・1日2,000円の利用料金を500円に引き下げ ・利用料金引き下げについて、保護者向けの案内文や市ホームページ等で周知														
	令和４年度																
	令和５年度																
活動指標	指標名	病児・病後児保育室利用者数				成果指標	指標名	－									
	令和３年度目標値	769人					令和３年度目標値	－									
事業費 (令和３年度当初予算)	款	民生費					事業に係る当初予算額	944 千円									
	項	児童福祉費															
	目	児童措置費															
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源														
国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄付金		市債			その他							
944			0		0		0		0			0					

<基本施策>

分野名	教育		基本施策名	児童・生徒の健全育成
施策コード	00202	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	心豊かでたくましい子どもを育むまちをつくれます			
	いじめ件数の減少および不登校児童・生徒数の減少を目指すとともに、子どもたちが自分の将来の夢を持って主体的に学べる教育環境づくりを推進し、地域住民や保護者との連携を深めながら、児童・生徒を取り巻く生活環境を整え、心豊かでたくましい子どもを育むまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対する肯定的意見の割合（小6、中3の平均）		67.6% (2019年度)	90.0%
2	子どもが健やかに成長していると感じている人の割合		67.2% (2018年度)	80.0%
3	小学5年生の体力合計点の国との比較 (本市平均点/全国平均点)		93% (2019年度)	105.0%

<事業体系>

児童・生徒の健全育成			
事業番号	事業名	変更点	
002	子ども悩み相談サポート事業	—	
004	学校保健事業	—	
005	子どもの安全見守り事業	—	
006	青少年社会環境整備事業	—	
007	成人祭事業	—	
009	めざせ世界へはばたけ事業	—	
010	成人祭事業（新型コロナ対策）	追加	
011	食に関する学習実施事業	—	

<事業別詳細>

事業名	成人祭事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課	事業コード	0	0	2	0	2	—	0	1	0
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響が未だ続くなか、参加する新成人に感染が広がらないよう、感染状況や社会経済状況に配慮した成人式を柔軟に実施できるような体制を整える。															
事業目的	新成人がより安全に、安心して成人祭に参加できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで実施する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	③廃止・完了	・来場に対する不安を抱える人でも参加できるよう、オンラインでの対応も行う。 ・混雑緩和、ソーシャルディスタンスの確保の観点から、午前、午後の２部制での分散開催も視野に入れ、警備・誘導員の増員を行う。 ・会場の感染防止対策強化の為、サーモグラフィーの配置等により受付時の密集軽減を図るほか、感染防止に必要な備品を会場内に設置する。													
	令和４年度															
	令和５年度															
活動指標	指標名	参加者数				成果指標	指標名	新成人参加割合								
	令和３年度目標値	875人					令和３年度目標値	70%								
事業費 (令和３年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	3,588 千円									
	項	社会教育費														
	目	青少年費														
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		3,588	0	0	0	0	0									

<基本施策>

基本施策

分野名	教育		基本施策名	学校施設と教育環境の充実
施策コード	00203	SDGs	4 質の高い教育を みんなに	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	子どもたちが主体的に学び、安全で健康的な学校生活をおくることができるまちをつくります			
	「多様な人間関係の構築」や「主体的・対話的で深い学び」を進めるための教育環境を充実し、地域と共に創る新たな学校づくりをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	トイレの洋式化率		45.0% (2018年度)	70.0%
2	「授業の中でICT機器を上手に使うことができる」と思う児童・生徒の割合		新設	100.0%

<事業体系>

学校施設と教育環境の充実			
事業番号	事業名	変更点	
001	学校適正配置推進事業	—	
002	小学校施設整備事業	変更	
003	中学校施設整備事業	変更	
004	教育のICT環境整備事業	—	
005	学校施設営繕事業	—	
006	学校災害給付事業	—	
007	給食運営事業	変更	
008	給食調理事業	—	
012	水泳授業民間活力導入検討事業	—	
013	GIGAスクール構想推進事業	—	
014	小学校運動場芝生化事業	—	
016	中学校施設整備事業（新型コロナ対策）	—	
018	プログラミング教育促進事業	—	

<事業別詳細>

事業名	小学校施設整備事業			担当課	教育総務課	事業コード	0	0	2	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	児童が楽しく充実した学校生活が送れるよう、小学校施設・設備等の改修及び維持管理を行い、教育環境の改善を図る。特に、空調設備の更新を行い、夏場における安全・安心な教室環境を整備するほか、老朽化が著しく進んでいるトイレを改修し、子どもたちが快適に学校生活を送れる環境を整備する。また、全面的に経年劣化した状態にある屋上防水の抜本的な解消になっていないため、抜本的な解決を図るため全面改修を行う。														
事業目的	修繕・改造工事等の維持管理を行い、児童が安全安心な学校生活を送れるようにするため。特に、空調設備の更新やトイレ設備の改修、屋上防水の改修により、子どもたちが快適に学校生活を送れるようにするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	(トイレ改修)・各学校の実施設計及び改修工事 (空調更新)・年度前半に調査・実施設計 ・年度後半に取付工事 ・年度末リース開始 (屋上防水改修)・各学校の屋上防水改修工事												
	令和４年度	②見直し・検討	・施設の老朽化が著しく進んでいること、また、安全で安心はもとより今後の学校や学習内容のあり方に合わせた教育環境の充実を目指すし、大規模改修や長寿命化改修について検討 ・各学校の屋上防水改修工事の実施設計及び工事												
	令和５年度														
活動指標	指標名	空調更新校数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	13校				令和３年度目標値	—								
事業費 (令和３年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	28,052 千円								
	項	小学校費													
	目	学校管理費													
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		28,052	0	0	0	0	0								

事業名	中学校施設整備事業				担当課	教育総務課	事業コード		0	0	2	0	3	—	0	0	3
							事業開始年度		平成25年度								
事業概要	生徒が楽しく充実した学校生活が送れるよう、中学校施設・設備等の改修及び維持管理を行い、教育環境の改善を図る。特に、空調設備の更新を行い、夏場における安全・安心な教室環境を整備する。また、全面的に経年劣化した状態にある屋上防水の抜本的な解消になっていないため、抜本的な解決を図るため全面改修を行う。																
事業目的	修繕・改造工事等の維持管理を行い、児童が安全安心な学校生活を送れるようにするため。特に、空調設備の更新や屋上防水の改修により、子どもたちが快適に学校生活を送れるようにするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	(空調更新)・年度前半に調査・実施設計 ・年度後半に取付工事 ・年度末リース開始 (屋上防水改修)・各学校の屋上防水改修工事														
	令和４年度	②見直し・検討	・施設の老朽化が著しく進んでいること、また、安全で安心はもとより今後の学校や学習内容のあり方に合わせた教育環境の充実を目指すし、大規模改修や長寿命化改修について検討 ・各学校の屋上防水改修工事の実施設計及び工事														
	令和５年度																
活動指標	指標名	空調更新校数				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	4校					令和３年度目標値	—									
事業費 (令和３年度当初予算)	款	教育費					事業に係る当初予算額	108,443 千円									
	項	中学校費															
	目	学校管理費/学校建設費															
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他										
		82,943	0	0	0	25,500	0										

事業名	給食運営事業			担当課	教育総務課	事業コード	0	0	2	0	3	—	0	0	7
						事業開始年度	—								
事業概要	安全・安心な学校給食を提供するために行う事業。														
事業目的	学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るとともに、給食調理等の業務委託を実施する。 ・小学校の給食棟に空調設備を設置し、衛生管理の徹底及び調理員の職場環境改善												
	令和４年度	①事業実施	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るとともに、給食調理等の業務委託を実施する。												
	令和５年度	②見直し・検討	・安全・安心な学校給食を提供するために学校給食実施に必要な施設及び設備の整備、給食調理過程の衛生管理基準の一層の遵守を図るため検討												
活動指標	指標名	学校給食実施校数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	20校				令和３年度 目標値	—								
事業費 (令和３年度 当初予算)	款	教育費				事業に係る 当初予算額	395,857 千円								
	項	小学校費/中学校費/保健体育費													
	目	学校管理費/保健体育総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄付金			市債			その他					
360,234			0	0	0			17,800			17,823				



<基本施策>

分野名		健康管理		基本施策名	生涯を通じた健康づくりと 病気の予防対策
施策コード	00301	SDGs	3 すべての人に 健康と福祉を 		
2025年問題 関連施策	○				
めざすべき 方向性		生涯を通じた健康づくりにより健康長寿のまちをつくります			
		市民一人ひとりが健康への高い意識を持ち、健康づくりに取り組むまちをめざします。			
指標				現状値	目標値
1	健康寿命の大阪府平均との差			男△1.38歳 女△1.08歳 (2016年度)	男女ともに0歳以上
2	がん検診の受診率			肺がん検診12.1%、 胃がん1.9%、 大腸がん検診7.2%、 子宮がん検診8.3%、 乳がん検診6.3% (2018年度)	50.0%
2	麻しんの予防接種率			第1期 94.1% 第2期 96.8% (2018年度)	第1期 第2期 100.0%

<事業体系>

生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策			
事業番号	事業名	変更点	
001	保健福祉センター運営事業	—	
002	失語症リハビリテーション事業	—	
003	健診・各種がん検診等事業	—	
004	衛生関係事業	—	
005	健康教室・相談事業	—	
006	予防接種事業	—	
007	感染症等予防対策関連事業	—	
011	健康増進計画・食育推進計画策定事業	—	
014	新型コロナウイルスワクチン接種事業（新型コロナ対策）	—	
015	自宅療養者等支援事業（新型コロナ対策）	追加	

<事業別詳細>

事業名	自宅療養者等支援事業（新型コロナ対策）				担当課	福祉政策課	事業コード	0	0	3	0	1	—	0	1	5
							事業開始年度	令和3年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症に罹患して陽性者と判定された者で、自宅療養する者に対し、概ね10日間程度の食料品及び日用品（療養パック）の調達及び配達を実施する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症に罹患して陽性者と判定された者で、自宅療養する者に対し、概ね10日間程度の食料品及び日用品（療養パック）の調達及び配達を行うことにより、外出することなく自宅療養に専念し、市域における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	③廃止・完了	・新型コロナウイルス感染症に罹患して陽性者と判定された者で、自宅療養する者に対し、概ね10日間程度の食料品及び日用品（療養パック）の調達及び配達の実施													
	令和4年度															
	令和5年度															
活動指標	指標名	配付見込み数 1日平均申請者3人×延べ243日 （8月1日～3月31日）＝729パック				成果指標	指標名	—								
	令和3年度 目標値	729パック					令和3年度 目標値	—								
事業費 （令和3年度 当初予算）	款	民生費					事業に係る 当初予算額	29,507 千円								
	項	社会福祉費														
	目	社会福祉総務費														
		財源内訳 （千円）	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		29,507	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	快適な住まい環境の充実
施策コード	00502	SDGs	9産業と技術革新の基盤をつくろう	11住み続けられるまちづくりを
2025年問題 関連施策				
めざすべき 方向性	安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくります			
	住宅・住環境の整備に関する支援を行うことにより、まちの安全性が高まり、定住意向が高まるようなまちづくりに取り組みます。			
指標			現状値	目標値
1	住宅の耐震化率		76.8% (2015年度)	95.0%
2	空き家率		17.4% (2013年度)	15.2%

<事業体系>

快適な住まい環境の充実			
事業番号	事業名	変更点	
001	空家等対策事業	—	
002	市営住宅維持管理事業	変更	
004	建築物診断・改修補助事業	—	
005	住宅・建築物アスベスト飛散防止対策事業	—	
006	木造住宅等建て替え促進事業	—	
007	危険家屋等対策事業	—	
008	狭あい道路拡幅整備事業	—	
011	門真プラザ再整備事業	—	

<事業別詳細>

事業名	市営住宅維持管理事業			担当課	都市政策課	事業コード									
						事業開始年度		昭和27年度							
事業概要	市営住宅の維持・管理を行う。また、余剰地の活用方法等について業務委託し、売却方法、売却時期、土地利用等の検討を行うとともに公共施設等マネジメント戦略会議で土地利用の方向性等を検討する。														
事業目的	市営住宅の入居者が安心して快適に過ごすため、施設の維持管理等を行う。また、門真住宅建替に伴って創出される余剰地について、活用方法等を検討し、計画的なまちづくりを実施する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・寿市営住宅１期（１号棟及び２号棟）にエレベーターの設置 ・新橋市営住宅１期から退去する入居者へ移転補償の実施 ・本町市営住宅１号棟の外壁改修工事の実施設計及びアスベスト調査の実施 ・門真住宅建替事業の実施 ・市営千石西町住宅：門真住宅の移転対象者及び移転希望者へ移転補償の実施 ・門真住宅建替に伴う余剰地の活用方法等の検討												
	令和４年度	①事業実施	・本町市営住宅１号棟の外壁改修工事の実施 ・新橋市営住宅１期入居者へ移転補償の実施 ・門真住宅建替事業の実施 ・市営千石西町住宅：門真住宅の移転対象者及び移転希望者へ移転補償の実施												
	令和５年度	②見直し・検討	・新橋市営住宅１期入居者へ移転補償を実施 ・門真住宅建替事業の実施 ・市営千石西町住宅：門真住宅の移転対象者及び移転希望者へ移転補償の実施 ・今後に向けて事業の方向性の検討												
活動指標	指標名	管理戸数				成果指標	指標名	—							
	令和３年度目標値	2,979戸					令和３年度目標値	—							
事業費 (令和３年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	2,222,100 千円								
	項	住宅費													
	目	住宅管理費/改良住宅管理費													
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		72,189	1,052,629	0	0	818,000	279,282								



<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	平和と人権の尊重	
施策コード	00804	SDGs	5 ジェンダー平等を 実現しよう 	10 人や国の不平等 をなくそう 	16 平和と公正を すべての人に 
2025年問題 関連施策	○				
めざすべき 方向性	人権が尊重され、誰もが対等な立場で安心して暮らせる平和なまちをつくります				
	市民一人ひとりが互いを大切にし、違いを認め合う、人権や多様性を尊重する意識が定着しているまちをめざします。				
指標			現状値	目標値	
1	人権講座の年間延べ参加人数		370人 (2018年度)	500人	
2	女性サポートステーションの利用者数		3,834人 (2018年度)	5,000人	
3	平和で人権が守られていると感じる人の割合		70.6% (2019年度)	90.0%	

<事業体系>

平和と人権の尊重			
事業番号	事業名	変更点	
001	更生保護事業	—	
002	非核平和推進事業	—	
003	人権啓発推進事業	—	
004	人権相談事業	—	
005	男女共同参画社会推進事業	—	
006	女性サポートステーション運営事業	—	
007	人権教育推進支援事業	—	
011	女性への防災備蓄品配付事業（新型コロナ対策）	追加	

<事業別詳細>

事業名	女性への防災備蓄品配付事業（新型コロナ対策）			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	1	1
						事業開始年度	令和3年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、雇い止めや自宅待機などの影響で収入が減るなどの経済的な理由で生理用品を購入することが難しい女性へ、危機管理課が備蓄している生理用品を無償で配付すること。また、あわせてアンケートを実施し、状況の把握に努める。														
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的な理由で生理用品を購入することが難しい方へ、市が備蓄していた生理用品を無償で配付すること。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	③廃止・完了	・生理用品配付を市HP等に公表 ・簡単なアンケートをWESSに提出していただければ、生理用品の配付 ・生理用品と併せてWESSのチラシを配付し、周知啓発を実施 ・アンケートを回収、集計し、事業効果の確認 ・新型コロナウイルス感染症拡大状況、並びに備蓄生理用品の状況を見ながら事業の方向性を検討												
	令和4年度														
	令和5年度														
活動指標	指標名	生理用品配付数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	来館対象者の2/3				令和3年度目標値	—								
事業費 (令和3年度当初予算)	款	—				事業に係る当初予算額	0千円								
	項	—													
	目	—													
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		0	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名		産業振興		基本施策名		就労支援と雇用促進					
施策コード		00902		SDGs	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを
2025年問題 関連施策		○									
めざすべき 方向性		就労支援と地元雇用を促進し、さまざまな人が活躍できるまちをつくります 「職住近接」のメリットを最大限に生かし、地元の人が地元で働きやすく、また、子育て中の女性、高齢者等、様々な人が活躍できるまちをめざします。									
指標					現状値			目標値			
1	市内常住の市内従業員の割合				30.8% (2015年度)			31.0% (北河内 7 市の平均予測値)			
2	【女性】市内常住の市内従業員の割合				43.5% (2015年度)			45.0% (北河内 7 市の平均予測値)			

<事業体系>

就労支援と雇用促進			
事業番号	事業名		変更点
001	シルバー人材センター補助事業		—
002	就労支援事業		—
003	勤労対策事業		—
004	女性雇用環境整備補助事業		—
005	新型コロナ緊急正規雇用・就労促進事業（新型コロナ対策）		追加

<事業別詳細>

事業名	新型コロナ緊急正規雇用・就労促進事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	—	0	0	5
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により離職等された門真市民を雇用した中小事業者に対し、奨励金を交付する。														
事業目的	新型コロナウイルス感染拡大によりハローワーク門真管内の雇用情勢が悪化している状況において、新型コロナウイルスの影響により離職等を余儀なくされた門真市民の雇用の促進を図るため、当該求職者を雇入れ、かつ一定期間雇用した事業者に対し「門真市新型コロナ緊急正規雇用・就労促進奨励金」を交付する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・新型コロナウイルス感染症の影響等により離職等された市民等を雇用した中小事業者等に対し、その雇用した人数に応じ奨励金の交付 (奨励金額：定額20万円×雇用労働者数) (※ハローワーク門真、守口門真商工会議所、守口市との共催により開催予定の令和３年度「合同企業説明会・面接会」を通じて雇用した場合は、奨励金額を１人あたり２万円を上乗せする。)												
	令和４年度														
	令和５年度														
活動指標	指標名	本事業による新規市民雇用者数			成果指標	指標名	－								
	令和３年度目標値	130人				令和３年度目標値	－								
事業費 (令和３年度当初予算)	款	商工費				事業に係る当初予算額	26,130 千円								
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄付金		市債		その他						
26,130			0		0		0		0						



<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	暮らしに息づく文化芸術の推進
施策コード	01002	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	文化芸術を身近に触れることができるうおいのあるまちをつくります			
	市民一人ひとりの活発な文化芸術活動により、文化芸術を身近にふれることができ、喜びや感動が享受できるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	ルミエールホールの稼働率		40.6% (2018年度)	60.0%
2	文化関係のサークル活動や団体に参加している市民の割合		10.7% (2019年度)	60.0%

<事業体系>

暮らしに息づく文化芸術の推進			
事業番号	事業名	変更点	
001	文化芸術推進事業	—	
002	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）	—	
003	市民交流会館運営事業（中塚荘）	—	
004/006	文化施設予約システム運用事業（※まとめて事業内容を記載）	—	
005	社会教育活動促進事業	—	
008	市民交流会館運営事業（新型コロナ対策）	追加	
010	まちかど・まちなかギャラリー事業	—	
011	音楽と活気あふれるホームタウンパートナー事業	—	

<事業別詳細>

事業名	市民交流会館運営事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課	事業コード										
							事業開始年度	令和２年度									
事業概要	市民の相互交流の場を提供するとともに、市民自らの文化活動や交流活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため、指定管理者制度により市民交流会館（中塚荘）の運営を行うとともに、コロナ禍における安全・安心な会館の維持管理、施設整備を行う。																
事業目的	中塚荘のエアコン機器の経年劣化による故障と、屋上に設置の室外機の故障を機に、新型コロナの感染症拡大防止策と、夏場の熱中症対策とを講じるため、天井埋め込み型室内エアコンの入れ替え工事及び室外機の入れ替え工事を行う。利用者へ工事期間の利用できない諸室があるため、事前に利用制限の告知を行う。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・利用者に工事期間中の休館を周知し、全館エアコン及び室外機の入れ替え工事の実施														
	令和４年度																
	令和５年度																
活動指標	指標名	全館エアコン及び室外機の入れ替え工事完了				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	工事完了					令和３年度目標値	—									
事業費 (令和３年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	32,450 千円										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金			負担金・分担金・寄付金			市債			その他				
		32,450	0		0		0			0			0				

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	文化資源の活用と保存・継承
施策コード	01003	SDGs	4 質の高い教育をみんなに 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	伝統文化に親しみの持てるまちをつくれます			
	市内に残る歴史的な文化財や、伝統行事などの文化資源が、市役所と市民との連携によって適切に保存・継承され、愛着と誇りを感じることができるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	歴史資料館の年間入館者数		5,578人 (2018年度)	6,000人
2	市民学芸員年間活動回数		8回 (2018年度)	24回

<事業体系>

文化資源の活用と保存・継承			
事業番号	事業名		変更点
001	歴史資料館運営事業		—
002	歴史資料館運営事業（新型コロナ対策）		追加

<事業別詳細>

事業名	歴史資料館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	市内に散在する歴史資料、考古資料及び民俗資料を収集し、保存するとともに、これらを展示して広く市民に公開し、市民文化の向上や文化財保護意識の醸成を図るとともに、文化財を活かした地域づくりに寄与する。また、コロナ禍においても市民に安心して来館いただけるよう、安全面に配慮した施設の維持管理、整備を行うものである。														
事業目的	歴史資料館の収蔵庫棟へ令和元年度に事務室と展示室を移設したところであるが、展示室には室内空調が無く、換気扇のみがある状態である。令和３年３月末をもって閉館した門真市立文化会館の事務室内に設置のエアコンが比較的新しいため、文化会館から歴史資料館展示室へ移設して、新型コロナウイルス感染症拡大防止と夏場の熱中症対策とを講じる。工事は休館日を利用して行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・閉館した門真市立文化会館の事務室内のエアコンを歴史資料館展示室への移設												
	令和４年度														
	令和５年度														
活動指標	指標名	移設完了			成果指標	指標名	－								
	令和３年度目標値	移設完了				令和３年度目標値	－								
事業費 (令和３年度当初予算)	款	教育費				事業に係る 当初予算額	150 千円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
		財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		150	0	0	0	0	0								



<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	広報・情報発信の充実
施策コード	01202	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	
2025年問題 関連施策				
めざすべき 方向性	積極的な情報発信で、市役所と市民との信頼関係が築かれたまちをつくれます わかりやすく、市民の関心を惹く情報発信を継続的に行うことによって、市役所を身近に感じ、ともに情報発信を担っていただくなど市政に参加する市民が増えるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	広報かどまを「よく見る」と回答した市民の割合		46.3% (2019年度)	70.0%
2	ツイッター フォロワー数		1,192人 (2018年度)	5,000人

<事業体系>

広報・情報発信の充実			
事業番号	事業名		変更点
001	情報発信事業		—
003	情報公開推進事業		—
004	情報発信事業（新型コロナ対策）		追加

<事業別詳細>

事業名	情報発信事業（新型コロナ対策）			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	2	—	0	0	4
						事業開始年度	令和3年度								
事業概要	PR TIMESを活用したプレスリリースのオンライン配信及び無料アプリ（カタログポケット）を活用した広報紙等の多言語配信を実施し、リリースをオンラインで配信できる手段を有しておくことにより、大規模災害時における支援の呼びかけなど市外への情報発信を速やかに行うことができることから、コロナ禍のなか、ポストコロナをも見据えた本市のプロモーションを推進する。														
事業目的	オンラインによる情報発信を強化することにより、地元経済の活性化に寄与する本市の施策や話題等が、市内外で取り上げられるようにするほか、外国人などが新型コロナ対策などの本市の情報を得やすくするなど、ウィズコロナ時代に適した情報発信を目指す。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	②見直し・検討	・PR TIMESを活用したプレスリリースのオンライン配信の開始 ・カタログポケットを活用した広報かどまのオンライン配信の開始 ・オンラインを活用した情報発信全体の見直しと検討												
	令和4年度														
	令和5年度														
活動指標	指標名	プレスリリースのオンライン配信件数			成果指標	指標名	オンライン配信による掲載実績								
	令和3年度目標値	30件				令和3年度目標値	1件								
事業費 (令和3年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	1,169千円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄付金			市債		その他					
		1,169	0	0	0	0			0		0				



<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	公共施設の適正管理
施策コード	01204	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	行ってみたい、使ってみたいと思える公共施設があるまちをつくれます			
	市民ニーズのミスマッチを無くし、求められる公共施設を使って、市民がいきいきと活動できるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	公共施設を利用する市民の満足度		68.8% (2019年度)	80.0%
2	公共施設の延床面積の削減率		—	6.4%

<事業体系>

公共施設の適正管理			
	事業番号	事業名	変更点
	001	公共施設マネジメント推進事業	－
	002	公共施設等総合管理事業	変更
	003	市役所庁舎等整備事業	－

<事業別詳細>

事業名	公共施設等総合管理事業				担当課	企画課	事業コード		0	1	2	0	4	—	0	0	2
							事業開始年度		平成28年度								
事業概要	公共施設等の現況及び将来の見通しについて、最新のデータを使用して情報を再整理し、総務省が示す総合管理計画の見直し当たりの基本的な考え方に基づいて、記載すべき事項、留意事項等を踏まえ計画内容を見直し、門真市公共施設等総合管理計画を改訂する。																
事業目的	公共施設等総合管理計画を策定した平成28年から現在までにおける、市の保有する施設等の状況や社会情勢等の変化に伴い、現状の具体的な施設状況に基づき、長期的な視点をもって、公共施設等マネジメントを推進する観点から、個別施設計画等の内容を反映した総合管理計画の見直しを行うことを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・公共施設等個別施設計画の改訂														
	令和４年度	③廃止・完了	・公共施設等総合管理計画の改訂														
	令和５年度																
活動指標	指標名	委託事業者との協議回数				成果指標	指標名	計画の改訂									
	令和３年度目標値	４回					令和３年度目標値	計画の改訂									
事業費 (令和３年度当初予算)	款	総務費					事業に係る当初予算額	6,369 千円									
	項	総務管理費															
	目	一般管理費															
		財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
	国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄付金			市債			その他				
		3,184	3,185	0			0			0			0				



**門真市第 6 次総合計画
令和 3 年度実施計画改定版
(令和 3 年 6 月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和 3 年 7 月

〒571-8585 門真市中町 1 番 1 号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課